

国際センター通信 (No.103)

世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ 第 17 回シンポジウム

「開発途上国におけるインフラ技術の輸出： パキスタン国東西道路改修事業 国道 70 号線」

2021 年 3 月 2 日 (火)、土木学会国際センタープロジェクトグループ主催により、「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ：第 17 回シンポジウム 開発途上国におけるインフラ技術の輸出：パキスタン国東西道路改修事業 国道 70 号線」が開催されました。本件は、令和元年度土木学会技術賞を受賞したもので、(独)国際協力機構 南アジア部 川谷 暢宏課長、(株)建設技術インターナショナル 岡崎 亮男様、そして施工を担当した大成建設(株) 松元 剛人様、平野 克様、澤田 繁治様、安田 克典様より我が国のパキスタンへの支援、本件の技術的特色や施工の工夫、そして現地生活などについて内容の濃いプレゼンテーションがありました。特に普段なじみのないパキスタンの風景と急峻な地域に我が国の道路建設技術を用いて建設された山岳道路の姿は、非常に印象的でした。

本シンポジウムは全面オンライン形式で、聴講者数は土木学会講堂の定員をはるかに上回る 227 名でした。パキスタンへの興味、技術的な質の高さやプロジェクトの魅力が多くの方々の興味を引いたのだと思われます。さらに、約 4 割程度の方が首都圏外からの参加で、オンライン形式のメリットが発揮されたシンポジウムでした。また、講師のうち 2 名は海外からの講演でした。今回用いたオンライン形式は新型コロナウイルス感染症対策により開始されたものですが、今後も社会環境に柔軟に対応し、皆様に世界で活躍する日本の土木技術者の姿をリアルに伝えていきたいと考えます。最後になりましたが、閉会の挨拶を頂きました家田 仁 土木学会会長に感謝申し上げます。

今回は、5 月 31 日にモンゴル国のウランバートル新空港プロジェクトをテーマに開催します。

※詳細は国際センターHP をご覧ください: <https://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/215>



世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ
第17回シンポジウム
「開発途上国におけるインフラ技術の輸出：
パキスタン国東西道路改修事業 国道70号線」

2021年 3月2日(火) 14:00-17:20
会場：土木会館 講堂 *オンラインシンポジウム (ZOOM利用)
主催：(公社)土木学会 国際センター・プロジェクトグループ
参加費：無料
URL: <https://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/201>
TEL: 03-3355-3452 (土木学会国際センター 担当：渋谷、荒井)
※本行事はCPD認定プログラムです。
(認定番号：JSCE21-0045、単位数：3.0単位)

世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ
第 17 回シンポジウム

【記：国際センター プロジェクトグループ リーダー 鈴木 勝】

「これからのベトナムのインフラ整備-新技術の活用の紹介」 についての日越情報交換会議

Webinar 「Possibility of Utilizing New Technology in Infrastructure Development」

日本国内においては、社会基盤インフラ整備の分野においても ICT などの新技術の活用が進んでいる。ベトナムのインフラ整備の分野においても、近年は日本同様に新しい技術を活用した効率的・効果的なインフラ整備や維持管理に高い関心が示されていることから、2021 年 2 月 27 日に国際センター 国際交流 Gr.のベトナムグループとベトナム分会、日越大学が協働で、日越情報交換会議を開催した。当初は日本からの発表者を含め現地ハノイでのセミナー形式を予定していたが、COVID-19 の影響により、現地への渡航及び大勢の参加者を招待した活動を実施することが時期的に不適切であると判断し、Webinar 形式へ変更し開催した。Webinar 参加への声掛けは日越大学の Phan Le Binh 先生を中心に実施し、80 名以上の方からの参加申し込みがあり、当日は土曜日の開催にも関わらず 60 名が出席された。Webinar では 3 名の専門家から話題提供をいただいた。

プログラム

**Japan Society of Civil Engineers**

**Vietnam Japan University**

ONLINE

Online Seminar
JSCE Vietnam Group/ Vietnam Section

**Possibility of Utilizing
New Technology in
Infrastructure Development**

Feb. 27, 2021
9:00- (ICT)
11:00- (JST)

■ Presentation1:
『Japanese
Experiments of
Delivery Drone』
Prof. HYODO, Tokyo
University of Marine
Science and
Technology

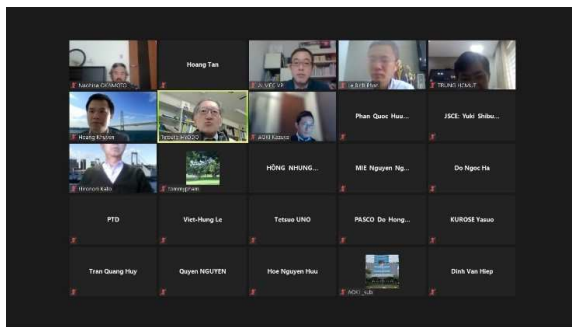
■ Presentation2:
『Infrastructure
Monitoring and
Prediction』
Dr. AOKI, Kyoto
University/PASCO
CORPORATION

■ Presentation3:
『Applications of UAV
for monitoring the
urban railway
construction progress』
Dr. Le Van Trung,
HCMC University of
Technology

Register by sending e-mail to Mr. Bui Hoang Tan bh.tan@vju.ac.vn by 12:00AM (VN time), Feb 26
Let us know your Name and Organization

Objective	When
□ Knowledge sharing on "New Technology in Infrastructure Development"	February 27 (Saturday), 2021: □ Vietnam (ICT) UTC+7 9:00-11:30 □ Japan (JST) UTC +9 11:00-13:30
Time Schedule of Online Seminar	
9:00-9:10	Opening Remarks (from JSCE side)
9:10-9:50	Presentation and Discussion (1)
『Japanese Experiments of Delivery Drone』 Prof. HYODO Tetsuro, Tokyo University of Marine Science and Technology	
9:50-10:30	Presentation and Discussion (2)
『Infrastructure Monitoring and Prediction』 Dr. AOKI Kazuya, Graduate School of Management, Kyoto University/ PASCO CORPORATION	
10:30-10:40	Break
10:40-11:20	Presentation and Discussion (3)
『Applications of UAV (UNMANNED AERIAL VEHICLE) for monitoring the urban railway construction progress』 Associate Prof. Le Van Trung, HCMC University of Technology	
11:20-11:30	Closing Remarks (from Vietnam side)
URL: To be informed before 20:00PM, Feb 26 (Vietnam time) Brief translation into Vietnamese/Japanese will be provided in the seminar	

日本から学識経験者 1 名、実務経験者 1 名、ベトナムから学識経験者 1 名がそれぞれ ICT 技術の活用に関する最新事例を紹介したことで、特にベトナム側から多くの学生、若手研修者が会議に出席し、多くの事を学ぶ機会を創出することができた。また、日本側からも日越大学に関係する先生方にご出席いただいたことで、実りのあるディスカッションができたことに加え、COVID-19 の影響で両国の技術者が疎遠になりがちな状況において、定期的な交流の場として機能した。両国の多忙な学識経験者や実務経験者をつなぐツールとして来年度においても継続的な Webinar の開催が有効であると感じている。



リモート形式の会議



兵藤先生のプレゼンテーション

【記：土木学会 ベトナム分会 分会長 関 陽水（アルメック VPI）】

- Student Voice -

中東から極東の国、プラネット・ニホンへの旅

こんにちは！エジプトから来ましたモハメッドです。エジプト国立運輸研究所（ENIT）で、2014年からティーチング・アシスタントとして働いています。母国のバンハ大学では、高速道路と交通工学を専攻しました。その後カイロ大学で修士号を取得しています。そして2019年4月、JICAの「道路アセットマネジメント技術の中核人材育成プログラム」の長期研修員として、評価の高い大学の一つである長崎大学の博士課程で学んでいます。

子どもの頃から来日まで抱いていたプラネット・ニホン（エジプト人はこう呼びます）への想いを伝える機会をくださった指導教官の西川先生、そして土木学会に心から感謝しています。子どもの頃、日本について知っていることと言えばアニメくらいでした。しかし、学生時代にテクノロジーについて広く学ぶようになると、質の高いロボットや車、家庭電化製品、ビデオゲームなど、日本とテクノロジー産業と結びつくようになりました。そして来日し、長崎市で暮らすようになって2年が経ちます。長崎は第二次世界大戦で原爆が投下された街というイメージをもって私にとって、初めて訪れた時に目にした、清潔で近代的な緑あふれる街並みにとても驚かされました。

長崎県にはたくさんの観光名所や歴史的なスポットがあり、私もこれまで端島（軍艦島）やハウステンボス、稲佐山公園、長崎原爆資料館、平和公園などを訪れています。大学が休みの時には、東京や大阪、茨城、千葉、佐賀、岐阜、名古屋、福岡など各地を旅行しています。ほかにも水泳や



モハメッド・サイード・ガリブ（長崎大学）

釣り、ジョギング、ハイキングを楽しんでいます。今年の冬には、エジプトでは見ることもない雪をここ長崎で初めて体験でき、感動しました。また、渋谷や銀座で見た東京の夜景も忘れられません。私にとっては毎日が新しく、刺激的で、今までにない経験をたくさん味わっています。日本のみなさんは驚くほど親切で、時間をきっちり守り、そして仕事中毒です。滞在が長くなればなるほど、この日本のライフスタイルに慣れていくものです。

私はイスラム教徒で、食時制限があり、食事は自分で作るようにしています。とはいえ、寿司やおにぎり、たこ焼き、牛丼、天ぷら、刺身といった日本食も大好きです。また大学に事前申請をすれば、イスラム教徒の学生たちは静かに祈りをささげられる場所や、安心して祝日を祝うことのできる場所を利用できます。私たちの信仰に敬意を払ってくださる姿勢には、とてもありがたく思います。日常生活では日本語の会話が欠かせないため、来日して1年経った頃に日本語のクラスを取ることにしました。そこで学んだことは、学校や市役所、銀行、ショッピングモールでのやりとりに役立ちました。

新型コロナウイルス感染症拡大によって、私たちの生活に様々な制限がありますが、「新しい生活様式」にも慣れてきました。日本政府は感染拡大をうまく抑えているので、人々も安全に暮らしています。このような時期に日本に住むことができ感謝しています。ただ、移動制限のため私は2年近くも休暇をとることができず、時どきホームシックになることもあります。

大学では、博士課程を最初の1年で無事修了しました。自分の研究課題については指導教官の西川先生とよく話し合い、最終的にラオスの国道網における舗装劣化のモデルを構築することに決めました。そのモデルは劣化した道路の維持管理・補修作業の優先順位を計画するのに役立ちます。また JICA 主催の数々の短期訓練コースにも参加し、道路・橋梁アセットマネジメント技術に関する貴重な情報を習得することができました。大学には、サッカー場やテニスコート、ジム、バドミントンコート、また音楽イベントもあり、学業のストレスを発散するために平日はよく利用しました。

卒業後はエジプトに帰国する予定です。ENIT で新しい学位プログラムと短期訓練コースを始め、日本で得た道路・橋梁アセットマネジメントの知識を、将来 ENIT でエンジニアになる学生たちに伝えます。

最後になりますが、大学院で学び、修了に必要な設備や環境を惜しみなく提供してくださった JICA、そして西川先生に、心からの敬意と感謝を申し上げます。総じて日

本は、研究のためだけではなく、楽しむためにも、ぜひ訪れるべき場所だと思います。未来的な超高層ビルから森林、ビーチ、ショッピングモール、寺々に至るまで、地球上にこのような場所は二



登山中（長崎県）



JICA での短期訓練プログラム（大阪府）



現地でのデータ収集（ラオス）

つとありません。ここで体験した素晴らしい文化と教育は生涯忘れないでしょう。留学を考えている学生のみなさん、ぜひ日本に来てください。

【記：モハメッド・サイード・ガリブ（長崎大学）】

お知らせ

【今後の予定】

土木学会声明『海外インフラ展開に向けた変革のための提言』発表シンポジウム

https://committees.jsce.or.jp/2020_Presidential_Project03/node/8

世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ 第 18 回シンポジウム（5 月 31 日開催）

「モンゴル国首都空港の建設・育成・運営の挑戦:新ウランバートル国際空港プロジェクト」

<https://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/215>

外国人技術者 WG サロン（6 月 2 日開催予定）

<http://www.jsce.or.jp/event/active/junction.asp?ecd=603005>

- ◆【YouTube 録画】1st JSCE Concrete Committee Webinar "Frontiers of Concrete Technology"
Webinar Title: Use of FRP Composites for Sustainable Concrete Structures
<https://youtu.be/IP65Dudd6tk>

- ◆ASCE Lifeline Conference 2021 2022

<https://samueli.ucla.edu/lifelines2021/>

- ◆「海外インフラプロジェクトアーカイブ（JSCE ウェブサイト英語版）」

<http://www.jsce.or.jp/e/archive/>

- ◆第 9 回アジア土木技術国際会議（CECAR9）

- アブストラクト募集中（提出期限：5 月 31 日まで）

<http://www.cecar9.com/>

- プロジェクト賞候補および功績賞候補募集(申込期限：6 月 30 日まで)

<https://committees.jsce.or.jp/acecc/node/47>

- ◆JICA 国際協力専門員の募集開始について

（4 月 1 日～5 月 12 日）

<https://jsce.jp/pro/node/7599>

- ◆国際センターYouTube チャンネル

https://youtube.com/channel/UCGIs6DHzX_cGD-mHUrRlkA

- ◆数字で見る土木学会（見える化データ 2020）

<https://committees.jsce.or.jp/kikaku/jsce-at-a-glance>

- ◆「旅に出たくなる日本の土木遺産」大河津分水 SNS 投稿まとめ（土木学会 note）

<https://note.com/jsce/n/nc7d5a9096192>

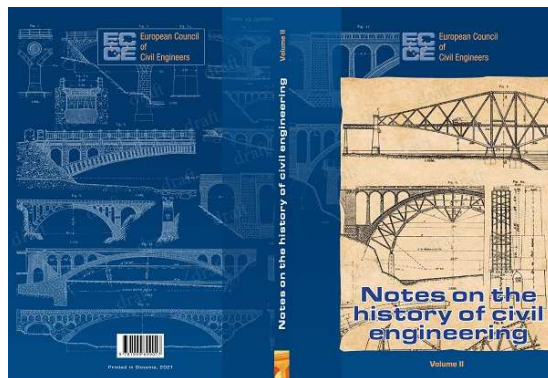
- ◆第 17 回世界地震工学会議（17WCEE）

（ハイブリッド形式）

<http://www.17wcee.jp/>

アソシエイトメンバー
お申込みはこちら↓

[Associate Member |](#)
[Japan Society of Civil](#)
[Engineers \(jsce-int.org\)](#)



Notes on the history of civil engineering

（ECCE 出版: <http://www.ecceengineers.eu/>）

- ◆ 9th International Conference on Experimental Vibration Analysis for Civil Engineering Structures (EVACES2021)
<https://ec-intl.co.jp/evaces2021/>

- ◆ 第 167 回論説(2021 年 4 月版) オピニオン
(1) 都市沿岸域の恵みと持続性を高めよう
<https://note.com/jsce/n/nd2fd9444f1ca>

- (2) 近未来の建設現場の実現に向けて
<https://note.com/jsce/n/n79bf64dcb5ba>

- ◆ 一般社団法人 海外建設インフラ協会:
<http://o-ira.com/>

※「アジア経済新聞」(隔月曜日発行) 土木会館に於いて閲覧可能。

- ◆ 「国際センターだより」※JSCE ウェブサイト (日本語版)
http://committees.jsce.or.jp/kokusai/iac_dayori_2021

- ◆ 土木学会誌 2021 年 5 月号 ※JSCE ウェブサイト (英語版)
<http://www.jsce-int.org/pub/magazine>



D&I カフェトーク

—身近にあります。多様な働き方や生き方。そんなお話聞いてみます。—

<https://committees.jsce.or.jp/diversity/>

配信申し込み

「国際センター通信」配信希望者 登録フォーム

- ・ 日本語版: (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/31>)
- ・ 英語版: (<http://www.jsce-int.org/node/150>)

英語版 Facebook

直近の国際センターの活動について紹介しています。
(<https://www.facebook.com/JSCE.en>)

【ご意見・ご質問】JSCE IAC: iac-news@jsce.or.jp

皆様のご意見やコメントをお待ちしております。